

# ふたたび奈良へ

## 平城宮跡ガイド

2011年春再オープン

### A 平城京歴史館／遣唐使船復原展示

中国大陆・朝鮮半島との交流と、そこから発展した日本の国づくり、東アジアにおける国際交流の重要性を見つめ直す契機となるエリアです。

#### 《ご利用について(予定)》

◆所要時間／約60分 ◆開館時間／9:00～最終入館16:00(月曜休館)  
◆入館料金／一般 500円(400円)、高校・大学生 250円(200円)、  
小・中学生 200円(150円)※( )書き：団体料金(20名以上)  
※入館には入場整理券(当日配布)が必要です。



#### 平城京VRシアター

外国使節団が見た平城京をコンセプトに、往時の壮麗・壮大な都の姿や華やかな文化を最先端のVR技術により再現します。  
・上映時間:1時間に3回上映。  
約12分。  
・最大収容人数:約150名



#### 遣唐使シアター

アニメーションなどを駆使して、遣唐使の歴史や渡航の様子をドラマチックに再現します。  
・上映時間:1時間に6回上映。  
約8分。  
・最大収容人数:約70名(立見のみ)



#### テーマ展示

中国大陆、朝鮮半島をはじめ大陸との交流により発展した我が国の国づくりの歴史や往時の文化・暮らしに焦点を当てたテーマ展示。ストーリー仕立ての映像展示などで、わかりやすく解説します。



#### 遣唐使船復原展示

全長約30m、マスト高約15m。当時の国際交流の象徴的存在である遣唐使船を復原展示します。  
※雨天時は乗船できない場合がございます。

### B 朱雀門



平城宮の正門・朱雀門。その前では外国使節の送迎や、大勢の人達が集まって歌垣などを行ったりし、正月には天皇がこの門まで出向き、新年のお祝いをするもありました。朱雀門の左右には高さ5.5mの築地がめぐり、130haの広さの宮城を取り囲んでいました。

◆開場時間／9:00～最終入館16:00(月曜休館)  
◆所要時間／30分 ◆入場料金／無料

### C 第一次大極殿



朱雀門の真北約800mに堂々とそびえる「大極殿」。一時都とした恭仁(くに)宮に移築され、山城国の国分寺金堂になりました。当時、天皇の即位式や外国使節との謁見など、国のもっとも重要な儀式のために使われていました。

◆開場時間／9:00～最終入館16:00(月曜休館)  
◆所要時間／30分 ◆入場料金／無料

### D 平城宮跡資料館



奈良文化財研究所によるこれまでの発掘調査・研究の成果をもとに平城宮跡を分かりやすく解説しています。平城宮の役所や宮殿の内部をジオラマで再現したコーナーや、発掘で出土した土器や瓦、木簡などを展示しています。

◆開館時間／9:00～最終入館16:00(月曜休館)  
◆所要時間／60分 ◆入館料金／無料

### E 宮内省



律令制で規定された八省のひとつ。天皇家のために仕事をした宮内省跡に、築地堀に囲まれて「正殿」「脇殿」「倉庫」などが復原されています。

◆開場時間／9:00～最終入場16:00(月曜休館)  
◆所要時間／30分  
◆入場料金／無料

### F 遺構展示館



発掘調査で見つかった遺構面をそのまま見学できます。第二次大極殿の土層断面や内裏の復原模型、周辺から出土した遺物や部材なども展示しています。

◆開場時間／9:00～最終入館16:00(月曜休館)  
◆所要時間／30分  
◆入館料金／無料

### G 東院庭園



平城宮の東張り出し部(東院)の南東隅にある庭園跡。発掘調査の成果に基づき、庭園内の建物、苑池や橋、植物に至るまで、奈良時代の庭園を復原展示しています。

◆開場時間／9:00～最終入館16:00(月曜休館)  
◆所要時間／30分  
◆入場料金／無料